

有福温泉 おさんぽMAP

(令和4年9月発行)

西暦651年、天竺から来た法道仙人が見つけた
「福あり」の名湯

温泉 お食事 お買いもの

マップ内に「福有りの里」の動物や仲間がいるよ。どこにいるかさがしてみよう！
答えは裏面をチェック！



おすすめスポット

有福八幡宮 樹齢推定千年の「大イチョウ」

高さ12m、周囲約10mの巨木。伝説も多し樹齢約千年の御神木です。イチョウのある八幡宮の境内まで、有福温泉地域コミュニティ交流センターから遊歩道があります。



サムライが力自慢を誇った「力石」



江戸時代の街道交差点「五葉の辻」

伊能忠敬が湯谷追分と名付けた、街道「三次往還」と近隣の村々への道が交差した場所です。



瓦ぬこ縁 (瓦絵馬) 【場所/広場】



福灯り (福の道しるべ) 【場所/三階旅館前】

「有福」と「福」の文字が書かれた大きな行灯(あんどん)。福のご縁を願いながらゴロンと回してみませんか。

手湯【場所/広場】



福有りの里に鎮座する「有福大仏」

山の中腹にある大仏殿に鎮座する高さ約3mの優しい眼差しの大仏です。



「里山トレッキング」



自然観察路



山頂から見た景色

温泉街から本明山登山口を周遊する「自然観察路」ではコバノミツバツツジやジャクナゲ、秋の七草・イチョウ・モミジなど季節を彩る四季折々の植生や、湯路川源流部にある苔公園(コケランド)では、シロツブ苔・シロツブ苔・ホソバオキナ苔・ヒノキ苔など十数種類の苔が生自生観察できます。また、登山口から山頂まで約2km・往復2時間の「本明山」(417.2m)には、かつて福屋氏の山城があり、今も苔むした石垣や石段が残ります。山頂には金刀比羅権現(ことひらごんげん)を祀った社殿があり、日本海や中国山地を望む大パノラマが広がります。登山道の7合目付近の石清水は「鳥根名水100選(歴史の水)」として指定された「お不動さんの水」が岩の割れ目から流れ出ています。

◇散策する時の注意事項
※必ず複数人で、山歩きに適した装備でお出かけください。
※コース内におけるケガは自己の責任となりますので、ご注意の上ご利用ください。
※夏から秋にかけては、スズメバチの活動期です。刺激しないよう注意しましょう。